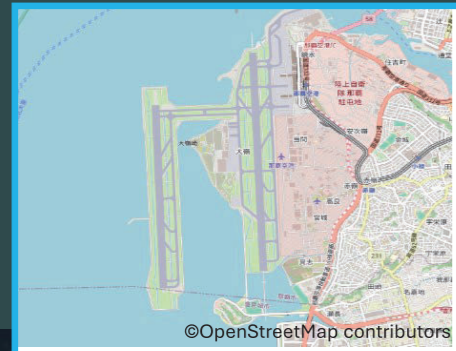


宜野湾市の概要



一般的な空港は周辺に建物が無い場所に設置されているのに対し、普天間飛行場は周辺を市街地に囲まれており、「世界で最も危険な飛行場」と言われています。

(参考) 那覇空港上空写真



まちの中心部に位置する普天間飛行場は、市面積（19.8km）の約4分の1を占めています。また、キャンプ瑞慶覧も合わせると市面積の約29.4%が米軍施設によって占められています。

宜野湾市は、県人口の8割が集中する沖縄県中南部に位置し、南部と中部を結ぶ交通上の要所となっています。

また、平坦な土地が少ない中南部においては大きな利用価値を秘めています。

しかしながら、普天間飛行場がまちの中心部に位置しているため、いびつな都市形成をせざるを得ず、市民生活・市財政に大きな影響を及ぼしています。

普天間飛行場の周囲には、学校や公共施設などが数多く存在し、市民は絶えず墜落の危険性や騒音被害などの基地被害に晒されています。

宜野湾市の概要
 令和8（2026）年1月末時点
 面積：19.8km²
 人口：100,243人
 世帯数：48,810世帯

- 凡例**
- 市町村界
 - 駐留軍用地施設界
 - 国道
 - 県道(34・81号)
 - 市道(宜野湾11号)
 - 市内の学校
 - ・小学校10校
 - ・中学校5校
 - ・高校4校
 - 航空機騒音測定器